

本件は、住友ゴムからも同様の内容でリリースしております。

インドネシアでゴルフボール新工場を建設

住友ゴムグループのSRIスポーツ株式会社(本社:神戸市、社長:馬場 宏之)は、国内外での好調なゴルフボール販売と、今後のさらなる増販計画に対応するため、ゴルフボール生産能力の拡大を検討していましたが、このほど住友ゴム工業株式会社(本社:神戸市、社長:三野 哲治)の製造子会社であるピーティースミラバーインドネシア(本社:インドネシア ジャカルタ市、社長:永井 満)でゴルフボール新工場を建設することといたしました。

当社は「ゼクシオ」、「スリクソン」などのブランドでゴルフボールを販売しており、国内では30%^{※1}と高いシェアを誇っているほか、英国でも23%^{※2}のシェアを獲得するなど国内外で多くのゴルファーに支持されています。本年2月には石川遼プロとゴルフボールの使用契約を締結し、同プロが使用する「スリクソン Z-STAR XV」が好調に推移しているほか、米国など海外でも「スリクソン Z-STAR」シリーズが好調でシェアを伸ばしています。これらの結果、今年上期のゴルフボール売上高は、前年同期比で15.3%増の68億円となりました。

※1 2009年数量シェア(ゴルフ産業白書/矢野経済研究所)

※2 2009年数量シェア(Sports Marketing Surveys 調べ)

このような状況下、ゴルフボールを製造するピーティースミラバーインドネシア社とSRIスポーツの市島工場は、ともに稼働率が高水準で推移しており、今後の増販に対応するために生産能力の拡大が必要となったことから、インドネシアでの工場建設を決定いたしました。この度の生産能力の増強により、世界最大のゴルフ用品市場である米国でのさらなるシェアアップや、伸張著しい中国などで販売強化を図り、スポーツ事業のグローバルな成長戦略を進めてまいります。

1. ピーティースミラバーインドネシア工場概要

会社名: P. T. Sumi Rubber Indonesia

所在地: インドネシア チカンペック市

生産開始: 1997年(ゴルフボールの生産開始は1998年)

資本金: 100百万米ドル

生産品目: 自動車・モーターサイクル用タイヤ、ゴルフボール

従業員数: 約3,500名(2010年6月末)

既存敷地面積: 230,000㎡

2. 新工場の概要と建設計画

名称: ゴルフボール第二工場(仮称)

所在地: インドネシア チカンペック市(既存工場近隣に用地を取得予定)

着工予定: 2011年3月

操業開始予定: 2012年7月

敷地面積: 40,000㎡

投資総額: 約14億円(全額ピーティースミラバーインドネシア社による投資)

報道関係者のお問い合わせ窓口:

SRIスポーツ株式会社 広報部 山田 TEL:03-6863-2932 FAX:03-6863-2935